

平成 20 年 4 月 4 日

発行 シルバ - アドバイザ - 茨木

会長 三田 進一

# この1年を振り返って

三田 進一



平成 19 年度が終わりました。私にとっては慌ただしい年でしたが、内容的には充実した一年であったと思います。

まず、SA 養成講座修了生（19 期）全員が加入してくれたこと。初めて南北両講座に跨った修了生ということでしたが、スムーズに溶け込み各々積極的に活動されています。

第二は、市民を対象とした歌体操ボランティア養成講座を開催し、その修了生の皆さんと諸施設で活動していることです。

オカリナサークルは昨年 12 月、「きらめきフェスタ」に出演、多くの聴衆を魅了しましたし、マジックサークルでは、その実力が認められ、東中学校 3 年生の正規の授業（選択科目）を受持つゲストティチャーとして指導してくれました。

パソコン教室では、すでに上級レベルに達した人もあり、更に全員のレベルアップに期待がかかります。

もちろん活動の主体であるおもちゃづくりや、昔の遊びによる世代間交流活動で、放課後こども教室（春日丘小）のような新しい活動も加わりました。

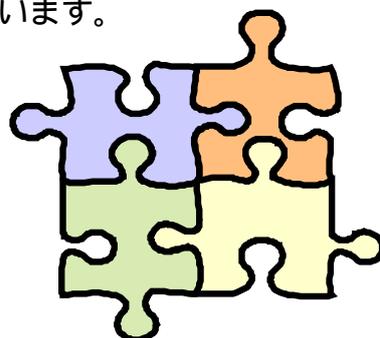
これらはいずれも各グループのリーダーやスタッフの方々の努力によるもので、全市的なイベントにおける「SA」の存在感ある活動と併せて評価は高まっています。

一方では、いわゆる「団塊の世代」といわれる人達の考え方や行動は多様化して、SA として、今後は従来のように会員が年々増え続けることは期待できないのではないかと思います。

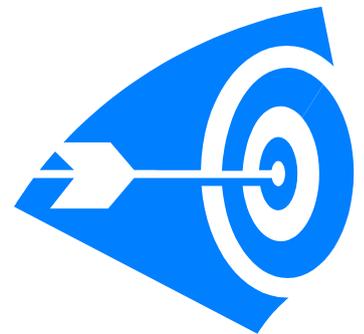
そのような状況下にあって、私たちの活動をどのように続けていくのか。続けていくためには、SA のメンバーだけではなく、私たちの理念に賛同してくれる市民と共に歩むしかすべがないのではないかと考えています。行政・市民と協働して私たちが培った技術・技能・ノウハウを共有して次の世代に引き継いでいきたいと思っています。

充実した 1 年でしたが、次年度への課題も残った年でもあります。今春、SA 養成講座を修了した仲間も新しく加わります。適度の緊張感と温かさ、明るさ、楽しさを失わない仲間づくりを目指して、新年度も力強く前を向いて歩いていきたいと思っています。

この 1 年、ご理解とご協力ありがとうございました。



# 平成 19 年 12 月 ~ 平成 20 年 2 月の活動



## 1. 世代間交流活動（おもちゃづくり）

### イベント参加

春日丘小学校 子ども教室

日 時 平成 19 年 12 月 15 日（土） 10 時 ~ 11 時 30 分

S A 参加人数 10 名 来場者 35 名（低学年 28 名、高学年 7 名）

たちばな保育園 お遊び教室

日 時 平成 20 年 1 月 12 日（土） 10 時 ~ 11 時 30 分

S A 参加人数 11 名 来場者 70 名（園児 約 40 名、保護者 約 30 名）

春日丘小学校 子ども教室

日 時 平成 20 年 1 月 19 日（土） 10 時 ~ 11 時 30 分

S A 参加人数 11 名 来場者 31 名（低学年 25 名、高学年 6 名）

2008 年国際交流の集い

日 時 平成 20 年 2 月 24 日（日） 13 時 ~ 16 時

場 所 茨木市市民会館

S A 参加人数 7 名 来場者 約 300 名（子どもを含む）

## 2. 歌体操

### ボランティア活動

	12 月		1 月		2 月	
訪 問 回 数	定期 16	単発 2	定期 21	単発 2	定期 18	単発 2
活 動 回 数	19 回	2 回	23 回	2 回	22 回	2 回
利 用 者 参 加 数	621 名	62 名	749 名	35 名	595 名	47 名
S A 参 加 人 数	70 名	6 名	71 名	4 名	61 名	5 名
のぞみ参加人数	37 名	3 名	48 名	3 名	35 名	1 名

### 「のぞみ」定例研修会の要請

月	日	S A リーダーの人数	開催場所
12 月	17 日	3 名	市民会館
1 月	31 日	2 名	〃
2 月	21 日	1 名	〃

### 各地区からの要請

12 月 4 日（火） 西河原福祉委員会

12 月 8 日（土） 水尾福祉委員会

1 月 23 日（水） 豊川老人憩いの家



### 3. マジックサークル

- 東中学校 選択教科(興味・関心型)講座担当  
12月 7日 1月 11, 18, 25日 2月 15日
- マジック出演

月/日	場 所	対象者	SA 参加者
12月 5日	耳原小学校	子ども	柏谷、岡本
12月 11日	ライフガーデン	老人	柏谷、富崎
12月 16日	穂積保育園	老人	柏谷、富崎、垣尾、岡本
12月 25日	スカイブルー	老人	柏谷、垣尾

### 4. オカリナ

- 12月 9日 「きらめきフェスタ 2007」に出演(6曲演奏)  
生涯学習センターきらめきオープン日記念



## オカリナサークル この一年

青山 さちこ

“石の上にも3年” 3年間続きました！今年度で4年目を迎え、数人の入退会もありましたが、会員数は10名と定着。全体のレベルアップを目指そうと、練習日を今年1月から月2回から3回に増やしました。

ボランティア要請は月1回(8月・4月除く)のペースであり、楽しんで演奏活動を行っています。

#### 「活動報告」

6月 20日(水) 総持寺保育所	7人	5曲
27日(水) アルプラザ子育て支援	7人	7曲
7月 12日(木) 白川老人会「白寿会」	6人	12曲
9月 16日(日) 三島小「敬老の日の集い」	7人	3曲
10月 11日(木) 水尾老人ホーム「楽しい家」	6人	12曲
11月 16日(金) 茨木保健所 特定疾患難病「あゆみの会」	6人	13曲
12月 9日(日) 生涯学習センター「きらめきフェスタ 2007」	7人	6曲
3月 16日(日) 穂積保育園「老人ホームを作る会」	6人	15曲
3月 21日(金) 医療法人信愛会新生病院	5人	4曲
3月 26日(水) アルプラザ子育て支援「アンファン広場」	7人	7曲



# きらめきフェスタ2007(オカリナ)



オカリナサークル 青山さち子

昨年12月9日(日)市立生涯学習センターオープン月記念として開催。

SA茨木から発表の部に出演する運びとなり、想定外の準備に追われた1か月半でした。まず必要書類提出、舞台・音楽・照明の担当者との打ち合わせ会議、6曲の解説文を作成。

「この際衣装もきめんと！」と赤いトレーナーを求めてユニクロへ。

「挨拶はリーダーが原稿なしで言わな...！」に止めのプレッシャーを感じと...

前日と当日合せて5時間半のリハーサルでは「腰が痛いわ...休憩しようや！」の声に長時間たっぱなしだったことに気づくといった熱のいれようでした。

そして本番。約30分間の舞台演奏でしたが音と言葉に凝縮された空間を感じ、大きな(?)拍手で退場。場外でSA茨木の方たちから「これまでで一番よかったよ。」の声に始まり、最前列で熱心に聴いていた子どもに「ぼくオカリナ持っているよ。」と話しかけられたり、又、現にオカリナに親しんでおられる方からの感想を伺う事が出来、その中の一人が入会されたことも今回の成果でしょうか。日頃は“一緒に楽しく歌いましょう”といったボランティアが多い中今回のような一般市民を対象とした場を体験出来「うん！この達成感と充実感は何年ぶりかな。いい体験をさせて頂いた事に感謝！」が私の率直な思いでした。今回7人の出演でしたが、全員(10人)で取り組んだ中で“心に響く音楽”を求めて一つになれた事は今後の活動の大きな原動力になる事でしょう。

応援にかけつけて下さった方々、有難うございました。

演奏曲目 アニーローリィ 大きな古時計 アメージンググレース 冬の星座  
聖夜 見上げてごらん夜の星を

# 東中学校における興味関心型選択講座に参加して

マジックサークル代表 岡本 幸雄

東中学校では、授業の一環として「興味関心型選択講座」を3年生が前期、後期、2年生が後期のみ、1時間の授業を各10回行っています。

この中には、囲碁や茶道、詩吟、ビーズ&クラフトなどのほか、変わったものでは、中国語、ボーリングやへら鮎釣もあります。

今年度からマジックを加えてはと申し込みしたら、教頭先生から即答で是非にとの依頼があり、取りあえず、今年度は3年生の前期、後期のみ担当することにしました。

そこで、10回分のカリキュラムを作りましたが、予算が合計で1,500円以内との制約もあり、中学生に関心を持って貰うネタの選択にかなり苦労しました。

参加人数は、前期は、男子2名、女子8名の計10名で、後期は女子8名で、意外に思ったのは女子が大半であったことでした。

指導に当っては、S Aマジックサークルのメンバー全員が担当出来るようにと、事前にネタづくり、教え方などを確認し合うなどの勉強会を行い臨みました。

前期は、不慣れもあり、男女混合であったのか、特に前半は無反応、無感動の印象が強く、先生方とのミーティングで本当に本人が選択したのかと、問い質したこともありました。後期は女子ばかりでしたが、クラブ活動での友人同士もいて終始盛り上がり、和気藹々と楽しく活発に進めることが出来ました。

後期においては、マジックサークルのメンバー全員が講師を担当するよう交代制をとり、前期生のアンケートを参考に興味度の高いネタにカリキュラムを組み変えたり、なるべく対話しながら進めるなど、工夫したことも良かったと思っています。

この経験を通じて、中学生への教えることの難しさを感じた中で、先生方のご苦労も多少わかったような気がしました。

## < 授業風景 >



# 2008年国際交流の集い

## 「パフォーマンスショー」・「手作りおもちゃコーナー」で参加

2008年2月24日(日)午後1時～4時、茨木市市民会館1階のドリームホールで茨木市国際親善都市協会主催で開催されました。今年で14回目です。

最初、外国人による日本語スピーチ大会が行われました。ペルー、中国、エジプト、韓国、中国、タイ、スリランカ、中国、タイの9人の方のスピーチがありました。皆さん、とても日本語を流暢に話されるので驚きました。その中でも印象的だったのが、エジプトの女性の、「エジプトからのメッセージ」というスピーチでした。

彼女は「皮膚の色、目の色、言葉が違って、その違いをお互いに認めて、仲良くしましょう」と主張していました。私もそのことこそが、国際理解の原点であり、世界が一つになりえるキーワードだと思いました。又、中国の女性が、今、落語の勉強をしていると言われ、「寿限無」の落語をされました。落語には約束事がたくさんあり、一人で何人もの役をこなさなければなりません。すごいなあと思いました。ただ、日本語を話すだけでなく話の中味や話し方やしぐさで、聞いている人を思わず笑いに誘う落語の醍醐味を外国人の方が日本語という言語を乗り越えて表現されることに驚きを感じました。

その後、ペルーの方の合奏や歌、日本の民謡の踊り(武田節、こきりこ節、江州音頭)がありました。次に子ども達が楽しみにしていた「もちつき大会」が始まりました。おいしいお餅が参加者の皆さんに配られました。

## 世界は一つ



最後に、いよいよSA茨木の世代間交流の三田会長、林さんを中心にSA茨木の参加者の皆さんの出番になりました。会場の一角に、いろいろな日本の伝統的な手作りのおもちゃがテーブルの上いっぱい並べられています。お餅を食べながら外国の方や日本の方もたくさん、おもちゃコーナーに来られて、いろいろなおもちゃに挑戦です。言葉なんて要りません。オモチャで遊ぶという共通の経験が、言葉の壁をもの見事にバリアフリーにしてくれます。勿論、言葉を通して意志を通じ合うことは、大切です。しかし、世界共通の文化であるおもちゃと一緒に遊ぶ、一緒に音楽や踊りを楽しむことは立派な国際交流になりえるし、心から共感できる近道であると思いました。舞台の上では、19期生の古閑さんが靴で滑りながら演歌を歌い、昔のオモチャのパタパタを動かしながら、会場の皆さんにパフォーマンスショーを見せています。古閑さんのサービス精神いっぱいの舞台に皆さんは惜しみない拍手を送っていました。

最後に87歳の林さんのご挨拶と会場の皆さんへの手作りおもちゃのプレゼントがありました。

林さんいつまでもお元気でおもちゃ作りを続けてくださいね。とても楽しい行事でした。

来年も是非、参加したいです。

(国際交流19期 高橋 由子)

## SA活動者事例報告

# 「私の地域活動 シルバーアドバイザーとして」

19期都市環境専攻 中島英征

昨年11月に20期生に対して上記のテーマで発表してほしいとの依頼を受け、今年1月17日に大阪府社会福祉会館にて発表した概略を報告します。私にとって初めてのSA活動でしたので、時系列的に1年間を振り返って報告しました。

まず、昨年3月に修了した19期生18名全員で打ち上げ会をしました。その時に19期生の「一九童子会」を卒業後も継続する名案を考えました。パソコンインストラクターをされている19期生仲間が講師である元SAクラブ活動である「SAIT」をお願いをして18名全員が参画させていただくことになりました。週に1回の活動は、幸いにも茨木生涯学習センターのパソコン教室を貸して頂くことになり、お蔭でメンバーのコミュニケーションが非常に取り易くなりました。そんな訳で同時期にSA茨木に入会の要請があった時も19期生18名全員が入会することになりました。

一九童子会の活動はパソコン以外に花見、焼肉パーティ、五箇山旅行(1泊2日)等の研修会を実施しました。



一方、SA茨木では月に1回の定例役員会があり、SA連絡協議会、歌体操、おもちゃ、マジック、オカリナ、福祉、国際交流、ボランティア連絡会等の各部報告がありSA茨木の活動の様子や参加できるボランティア活動なんかの情報がわかります。それを各期の代表が持ち帰り伝達するという方法をとっています。また、年に4回会員誌(SA茨木通信)を発行してSA茨木の全会員に情報伝達をしています。それから、大きな行事としては夏に、先輩達のご指導のもと、茨木フェスティバルでのおもちゃ作り、24時間テレビのチャリティの募金の御願、老健施設の納涼祭の食事サービス等の経験をさせて頂き充実感を味わいました。



それから地域活動として主に野外研修センターや小学校でおもちゃ作りの講習を数多く開催され世代間交流出身者が特に活躍してくれました。

又、私は都市環境出身で初めての修了生のため、地域でどのような活動をすれば良いのが暗中模索の状態でしたが、19期都市環境の同期会で立ち上げた「環の会」(環境問題に取り組む会)での情報を今後SA茨木に持ち帰り地域活動に連動していきたいと思っております。

以上をパワーポイントで写真を織り交ぜながら説明してきました。

# 各期便り

## 14期 世代間交流活動

2002年3月に卒業以来、縁あって上中条の青少年センターに於いて子どもを対象にした「遊びの広場」の行事に参加しています。当初は毎月1回参加でしたが、今は年6回になっています。

活動内容は、「おもちゃ作り」の他に「昔の遊び」や「おやつ作り」など時期に応じた内容にしています。

「おもちゃ作り」では、一般の手作りおもちゃの他に水鉄砲、凧揚げ、どんぐりでのおもちゃ作りなども行い、「昔の遊び」では、独楽まわし、べったん、かるた、折り紙などで子ども達と一緒に遊んでいます。また、たまに行う「おやつ作り」では、白玉だんご、クッキーなどを作りましたが、何故か「おやつ作り」のときは親子での参加もあり、いつも定員の20名をオーバーする盛況でした。

我々SA側の参加者は、受講コースを問わず毎回6,7名が参加しており、子ども達との交流を通じて元気と生きがいを醸成しています。

(「昔の遊び」活動風景)



昔の遊びは楽しいね。  
仲良く、皆で遊ぼうね。



もっともっと  
遊びたいなあ。  
友達、いっぱい  
つくろう！

**茨木東スポーツクラブ レッツ**  
片山・走出  
市初の総合型地域スポーツクラブとして平成17年4月より活動を開始しております。(H20.2 NPO 法人格取得)生涯スポーツの拠点として誰もが求める環境づくりを目指しています。

**花咲かせ隊 岡本**  
主な活動は本町駐輪場に隣接する花壇のデザイン、管理、清掃活動です。見事に咲いた花を見ながら憩う人達の笑顔は最高です。



**ハッピースマイル応援隊 斉藤**  
保健医療センターより現応援隊の活動をできれば4月以降も継続していきたいとの意向を聞いています。おりしも40歳から74歳の人を対象に健康診断が4月から義務化されます。メタボリックシンドロームやその予備軍を見つけて、将来の医療費の伸びを抑えようというのが狙いです。このことを茨木市民の皆さんに知らせる啓発活動をやりたいと、皆様の積極的参画を期待しています。



**マジック 富崎**  
マジックサークルの一員として、老人福祉施設や子育てセンター、東中学校選択教科講座、その他、私自身が楽しみながらの活動の中で見てくださる方の大きな拍手が何よりの栄養剤となっております。



**ケースワーカー 玉手**  
一週間に一度、その時にあった色々な事を話し合ったり、昔の楽しかった時の思い出話をしながらお抹茶をたてる練習をしたり、手芸で色々なものを作りながら楽しんでいます。

**ヘルマン・ハーブ演奏 小林**  
ヘルマン・ハーブの魅力に取りつかれた仲間が、H17年9月“きらめきハーブ・茨木”を結成。同時にボランティア登録し、既に演奏活動は50回を超えて皆様に支えられての活動に感謝



天満天神繁昌亭  
H19.12.3  
忘年会 16名参加

## SA茨木17期の動き

**夢ふうせん 柳川**  
食事会、月一回予約なし、レシピなし お一人様200円 何もかも参加して初めて考える事からスタートする。「食べたい物」を作る 何とも贅沢な場だから楽しいです

**広報誌編集 山本**  
生涯学習をメインテーマに茨木市で活躍活動している方々や、場所を取材。市をもっと知りたいという思いで参加。知らないことが多く教えられることばかりです。

**福祉用具説明員 寺本**  
現在 53名の福祉用具説明員が登録し、来館者に展示品の説明をする。常にレベルアップを図り頑張っています。

**歌体操 原田**  
歌体操は大きな声で歌い、深呼吸、指体操、全身を動かし、そして動作を覚える事も大切です。自分の為の運動が皆様にも喜んで頂けるので、ありがたい事です。  
歌体操の理念 (寝たっきりにならない・させない・作らない)を目標に、細く長く活動できれば幸いです



**子育て支援 下ノ村**  
子育て支援に参加して早くも3年経ちました。若い母親と私の世代の考え方の違いに戸惑ったり、可愛い子供に元気を沢山いただいたり、やり甲斐を持って楽しく活動しています。

**きらめきパソコン勉強会 安岡**  
月曜日の午後、きらめきIT教室で、パソコンの基本的操作は分かっているつもりですが、ちょっと分からないことを教えあう場になっています。他人から問われて、自分も再確認の勉強になりますよ。パソコン操作で詰まった時、教室を覗いて下さい。お見事！解決となるか？

**茨木市民活動センター 中落**  
昨年10月より民営化されたボランティア団体の中間支援組織です。窓口相談・各種講座・講演会・交流会等情報の受発信基地として市民の皆さんに利用を呼びかけています。SA会員7名が運営委員として参加しております。NPO法人申請中です。

# 18期 「日本の伝統手作りおもちゃ」、アメリカへ

18期国際交流

カリフォルニア州で小学校の先生をしているアメリカ人の友人から日本についての紹介をして欲しいとの要請があり、どうしようか考えた結果下記の様な内容とした。4年生29人のクラスである。

日本でプリントされた日本地図をもって行き、日本の位置を確認させる。

日本語の漢字、ひらかな、カタカナ、簡単な日本語を体験させる。新聞を持参する。

日本の伝統的な手作りおもちゃを一緒に作る。

手作りおもちゃは、SA世代間交流のベテランが身近に居られるので早選手ほどきを受け、ぶんぶんこま、かえる、ストロートンボの三点とした。Jumping frog と名づけたハネガエルから開始。相当厚いボール紙を用意したので小さなはさみで扱えるのか心配したが皆期待どおりに完成させてくれた。輪ゴムをかけ "Are you ready? One, two, three, go" いっせいに跳ね上がったときの驚きと喜びの歓声が今でも耳に残る。次いでぶんぶんゴマに取り掛かった。Bun bun spinning top と名づけ最初にこちらで作って行ったモデルをぶんぶんまわし bun bun はこの音を意味することを説明、皆 "cool" を連発し、わくわくしながらとりかかった。丸ベース、四角ベースにそれぞれアレンジした形を用意しておいたが、皆懸命の様子がうかがえほほえましい。紐を通す穴は小さく開けておいたものの鉛筆を使ってもなかなか通しにくくあちこちから "I need your help please" の声がかかり大忙しであった。色鉛筆で思い思いに色づけしたあといよいよ運転開始、すぐぶんぶんうなりをたてて回す子も居ればなかなか回らず "Help, please" と寄ってくる子も多く、一人一人の手をとって "slow, slow" と要領を教え、こまがきれいとうなりを立てて回ったときの喜びの顔、顔、ああ、貴重な体験をさせてもらって本当にありがとう、と感じた。昨年末のことである。



## Traditional Japanese Toys

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

町田 孝 様 13期 世代間 3月10日死去

野村 武 様 12期 地域活動 3月17日死去

# 行事予定のお知らせ

## 1. 歌体操 各地区からの要請

- 3月 5日(水) 春日地区福祉委員会  
3月 7日(金) 三島地区福祉委員会  
3月 19日(水) 豊川老人憩いの家



## 2. おもちゃ

- 3月 15日(土) 春日丘小学校子ども教室 10時～11時30分  
3月 26日(水) アルプラザ育児サークル 10時～11時30分  
アンファン広場 アルプラザ(オカリナ&おもちゃ作り)  
4月 29日(祝) 市民公園北グランド 12時～16時  
「みんな集まれボランティア」(おもちゃづくり、歌体操)  
5月 3日(祝)～5日(祝) 青少年野外活動センター 10時～15時  
「春のキャンプフェスティバル」(おもちゃ作り)  
7月 8日(火) 子育て支援センター 13時～15時  
「ぼっぼ祭り」(昔の遊び)

## 3. オカリナ

- 3月 16日(日) 「NPO老人ホームをつくる会」 6人(15曲)  
3月 26日(水) アルプラザ子育て支援「アンファン広場」 7人(7曲)  
3月 21日(金) 医療法人信愛会新生病院 5人(4曲)  
4月 15日(火) 茨木市老人介護家族の会 8人(8曲)

## 4. パソコン勉強会



### デジカメシリーズ

- 4月度 デジカメ・画像処理  
5月度 画像処理・編集  
6月度 アルバム作成  
7月度 アルバム作成

勉強会の基本は相互学習です。

毎回楽しくやっていますよ！

\*\*19年度 33回 延べ380人参加

## 5. マジック

### 定例会

- 4月 11日(金) きらめき PM13:30～17:00  
5月 9日(金) " "  
6月 13日(金) " "

### 行事予定

東中学校 選択教科 (興味・関心型) 講座

平成20年度も継続して担当する。尚、4月11日打ち合わせ後、予定日時確定

「広報原稿の締め切りが2月末なので、3月行事は予定となっています。」



4月～7月 行事予定(定期開催のみ)

	場 所	4月	5月	6月	7月	時間	担当
役員会	クリエイトセンター	4(金)	2(金)	6(金)	4(金)	13:30～	三田
歌体操教室	クリエイトセンター 301号室	28(月)	26(月)	23(月)	28(月)	9:30～	平尾
歌 体 操	沢池ディサービス	1(火)		3(火)	1(火)	10:45～	宮崎
		15(火)	13(火)	17(火)	15(火)		木寺
	庄栄ビル ディサービス	1(火)		3(火)	1(火)	13:30～	柏谷
		15(火)	13(火)	17(火)	15(火)		
	入所者	21(月)	19(月)	16(月)	21(月)	10:00～	平尾
		春日丘荘 ディサービス	9(水)	14(水)	11(水)	9(水)	11:00～
	入所者	14(月)	12(月)	9(月)	14(月)	10:30～	平尾
		南茨木荘	11(金)	9(金)	13(金)	11(金)	13:30～
	ライフサポート	21(月)	26(月)	23(月)	28(月)	13:30～	入江
	ひまわり ディサービス	18(金)	16(金)	20(金)	18(金)	13:00～	橋本
		入所者	18(金)	16(金)	20(金)	18(金)	
	春風	25(金)	23(金)	27(金)	25(金)	10:30～	木寺
	たんぽぽ ディサービス	12(土)	10(土)	14(土)	12(土)	15:15～	千代
		入所者	12(土)	10(土)	14(土)	12(土)	
	東奈良公民館	18(金)	16(金)	20(金)	18(金)	11:00～	柏谷
	車作クラブ	21(月)	19(月)	16(月)	21(月)	13:45～	本村
	平田公民館	23(水)	28(水)	25(水)	24(水)	13:00～	千代
	西河原荘	7(月)		2(月)	7(月)	13:00～	本田
		21(月)	19(月)	16(月)	21(月)		
	総持寺いのち・愛・夢センター	9(水)	7(水)	11(水)	9(水)	10:00～	森
		23(水)	28(水)	25(水)	23(水)		
	西公民館	24(木)	22(木)	26(木)	24(木)	10:30～	木寺
	東公民館	23(水)	28(水)	25(水)	23(水)	13:30～	平尾
穂積の里	18(金)	16(金)	20(金)	18(金)	10:00～	村中	
桑田荘	16(水)	14(水)	11(水)	9(水)	14:00～	森	
おもちゃ教室	クリエイトセンター		23(金)	27(金)	25(金)	13:30～	田野
マジック	生涯学習センター	11(金)	9(金)	13(金)	11(金)	13:30～	岡本
オカリナ	生涯学習センター	7(月)	12(月)	2(月)	7(月)	9:30～	青山
		21(月)	19(月)	16(月)	21(月)		
		28(月)	26(月)	23(月)	28(月)		
パソコン教室	生涯学習センター	7(月)	12(月)	2(月)	7(月)	12:30～	中落 安岡
		14(月)	19(月)	9(月)	14(月)		
		21(月)		16(月)			
				30(月)			